

学校大好き！

私は、学校が大好きです。勉強するのは、イヤだけど、大好きな先生や、大好きな友達に毎日会える、この学校という場所が大好きです。

今どき、イジメ問題や、進路の問題をかかえている学校を好きという人は、あまりいないと 思いますが、私のまわりの友達も、学校が大好きだと思います。

学校には、大きなパワーがあるのです。目には、見えないけれど、大きな力があると思いま す。

だって、なんとなく言えないことも、学校でだと友達にポロツと言えたりするじゃないですか。なんとなく言えないことというのは、「私、○○君のことが好きなの。」とか、家で親に 話をするのには、ちょっと恥ずかしいこととか……。

ほかにもあります。すごく落ち込んでいるときでも、学校へ行き、みんなとワイワイ話をし ていると、自然に笑顔になつて、落ち込んでいることさえ、フッと忘れて元気になれるんです。

学校にいるときは、本当に楽しいです。心の中がピンクの色に染まっていくような、幸せな 気持ちになれるのです。

休み時間、昼休みは、とくに心の中がピンク色です。私の学校の昼休みの職員室は、生徒で ごったがえしています。何をしているのかといえば、ただ話をしているだけなんです。

くだらない話。『あの先生とあの先生、仲いいよねえ』とか、『先生とAちゃん、どっちが ふとつてる、とか。本当にどうでもいい話。だけど、私は、そんな時間に、「ああ、楽しい。」 「幸せだなあ。』と心から思うのです。

ほら、よく『何でもないようなことが、一番幸せ』というセリフを聞きますが、その通りで す。毎日幸せです。笑いが絶えません。

私は、人生においても、いい方に考えるのがいいと思います。

ある転校生が、来たときのことです。私は、なぜか、その人と仲よくなれなかつたのです。

けれど、たまたま、その人の所属する部活をのぞいたときに、その人の一生懸命練習する姿 がありました。

「この人がんばるなあ。今度話しかけてみようかな。」と思つたのです。そして、少しづつ少

しづつ話をするうちに、仲よくなれたのです。

この時、決して「あんなにがんばってバカみたい。」とか、思ってはいけません。

物事は、素直に受けとめ、いい方にもつていくのがいいのです。

楽しい……？そう、学校は楽しいのです。けれど、悲しいこともあります。

それは、私の学校になかなか登校できない人がいる、ということです。たぶん、私の学校だけでなく、ほかにもそういう人は、多くいると思います。

「学校へ来てください！」

そんなに、簡単に言うな、と思うかも知れませんが、私の考えを聞いてください。あなたにとつて、学校に来ることは、ひとつに戦いだと思うのです。あなたの『学校キライ』という心との戦いだと思います。まず『スキ』をたくさん集めてください。そして、『学校キライ』という心をぶちこわしてください。『スキ』をたくさん集める！小さな『スキ』でいいのです。学校で見つける小さな『スキ』。

例えば、お昼の放送に曲をリクエストすることがスキとか、学校帰りの夕焼け空のグラデー

ションがスキとか、たくさん、たくさん、『スキ』を見つけて、いつか学校大好きという大きなスキにかえてください。

戦うのは、あなただけではありません。あなたの父さん、お母さん、先生、クラスメート、ひとりじやありません。みんなで戦っていくのです。

人間は、ひとりでは生きていけないので。人という漢字のように、支えあって生きているのです。

一日でも早く学校へ来てください。

みんなで、学校という場所で、支えあいながら生きる素晴らしい、協力してひとつのことにつり組む感動を、一緒に味わいましょう！

私は、いつか、だれもが、学校大好きと言える日が来るなどを、心から望んでいます。